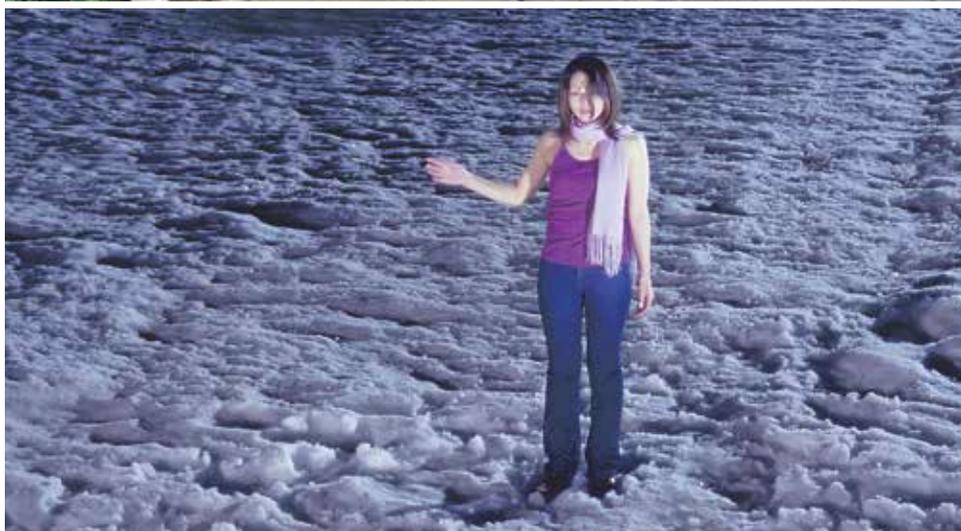


# 相米4K

ふたつの創造 ふたつの感性

1983——ジョンベン・ライダー 4Kレストア版

2001——風花 4Kレストア版



「台風クラブ」は水の映画であった。  
「お引越し」は火の映画でもあった。  
「ジョンベン・ライダー」は風の映画。  
「風花」は花の映画。  
自然のあるがままのように、相米映画という存在は屹立する。

# 相米4K

ふたつの創造 ふたつの感性

風のように速く、  
花のように美しく舞う——

相米慎二には、ふたつのマスターピースがある。「台風ク  
ラブ」と「お引越し」。前期・相米と後期・相米の代表作。  
それに対し、『裏マスターピース』ともいえる2本が前期の  
「シオンベン・ライダー」、後期の「風花」である。その2  
本が「4K」で蘇った——。

「翔んだカップル」(1980)でデビュー、その主演・薬師  
丸ひろ子による第2作「セーラー服と機関銃」(1981)。  
すぐに生まれた第3作「シオンベン・ライダー」(1983年)。  
相米は語っている。「この作品は夏休みの間、ひたすら西に  
向かって走るという映画です」(A PEOPLE・刊「相米慎二 最低な  
日々」より)。風のように疾走するブルース(河合美智子、ジョ  
ジョ(永瀬正敏)、辞書(坂上忍)。前期・相米を象徴する初期3  
本を「小児科の映画」と言っていた相米。最初に達したひ  
とつの頂点と、その創造と感性。4Kの映像監督は、数々の  
の相米映画の助監督を担当した榎戸耕史が務めた。

「風」の映画が「シオンベン・ライダー」なら、「花」の  
映画は「風花」(2001年)だ。あまりにも美しい、東京の  
桜の満開の元でのゆり子(小泉今日子)と廉司(浅野忠信)によ  
るファーストシーン。花は風に舞い、やがて、雪は花のよ  
うに散るだろう。後期・相米映画「あ、春」(1998)で  
「大人の映画」としての評価を得た相米慎二、その遺作。後  
期・相米、ここにも新たな創造と感性が花開い  
た。4Kの映像監督は本作のチーフ助監督だっ  
た高橋正弥が担当。

2001年、9月9日、相米慎二は逝った  
——。53歳だった。風のように速く、花のよう  
に美しく舞った。その人生に私たちは「4Kス  
トレア版」を通じて、また出会うのである。そ  
れは、再会ではなく、新たな「ふたつの創造  
ふたつの感性」とのはじめての邂逅である——。

## シオンベン・ライダー 4Kレストア版

ジョジョ、辞書、ブルースの3人の  
中学生はガキ大将のデブナガにい  
つもいじめられていた。今日こそ  
やっつけようというとき、そのデ  
ブナガが3人の前で誘拐されてしま  
う。横浜のヤクザ極龍会の仕業で  
あった。ジョジョ、辞書、ブル  
ースは横浜に向かい、極龍会の組員  
の中年ヤクザ、敵兵と出会う——。



監督：相米慎二  
原案：レナード・シュレイダー  
脚本：西岡琢也／チエコ・シュレイダー  
出演：藤竜也／河合美智子／  
永瀬正敏／鈴木吉和／坂上忍  
(1983年/118分) 配給：A PEOPLE  
©1983 kittyfilm

## 風花 4Kレストア版

故郷・北海道に残した一人娘の香  
織に5年ぶりに逢いに行く風俗嬢の  
ゆり子。泥酔し、コンビニで万引  
きしたことから、自宅謹慎を命じ  
られている高級官僚の廉司。廉司  
は酔った勢いからゆり子の北海道  
への旅につきあうことになり、二  
人のぎくしゃくとしたドライブが  
始まった——。



監督：相米慎二  
原作：鳴海章  
脚本：森らしみ  
出演：小泉今日子／浅野忠信／  
尾美としのり／鶴見辰吾／柄本明  
(2001年/116分) 配給：A PEOPLE  
©テレビ朝日/TOKYO FM



9月27日(土)ロードショー

\*ユーロスペースでは2K上映です。

料金  
一般 2,000円  
ユーロスペース会員 1,300円  
大学&専門学校生・シニア 1,400円

ユーロスペース  
EUROSPACE

渋谷・文化村前交差点左折  
tel 03-3461-0211  
www.eurospace.co.jp

